

個性豊かな音楽愛好家たちが  
奏でるハーモニーを会場で

神野 咲江ささえさん  
(西福沢)



音楽好きだった母の影響で小さい頃から自然と音楽が生活の中にあった私は、幼稚園生の頃にはハーモニカ、小学生では合唱をしていました。しかし、結婚後は音楽が恋しくなることはありません。仕事や子育ての忙しさの中で音楽からは十数年ほど遠ざかっていました。その後、子どもが結婚し孫ができた頃、少し時間に余裕ができ、現在所属している「フラウエンコール川俣」の前身である「川俣お母さんコーラス」に入りました。久しぶりのコーラスはまた音楽

の楽しさを思い出させてくれ、そこから小さかったあの頃の自分のように音楽にのめり込んでいきました。そして現在、いつの間にか絹の里コンサートの実行委員会として20年近くが経とうとしています。絹の里コンサートはバンドやピアノ、吹奏楽アンサンブルなど約10組30名ほどの2時間の公演の中で異なった楽器を楽しむことが魅力です。コンサートの最後にはマスクをしながらですが会場にいる全員で行う合唱もあります。ぜひ一度足を運んでみてください。

中央公民館ホールリニューアルオープン記念

森山威男&坂橋文夫  
セクステット6重奏団

日本のジャズシーンをリードしてきた  
豪華メンバー6人によるスペシャルセッション

7/27 (SAT) ●会場 川俣町中央公民館ホール

●チケット前売  
一般 3,000円 (当日 3,500円)  
中・高校生 1,500円 (当日 2,000円)  
★指定席 追加料金 1,000円 (100席)

18:00開場  
18:30開演



# 広報かわまた 全国広報コンクール 広報紙・町村の部で 2年連続入賞



令和6年度全国広報コンクールにおいて広報かわまた12月号が広報紙・町村の部で2年連続の入賞を果たしました。広報かわまたは平成28年に全国広報コンクールで入選して以来、広報紙・町村の部で全国1位となる特選（総務大臣賞）を2度受賞し、今年の入選を含め7度の入賞を果たしています。

皆さまの温かい声と元気いっぱいの子どもの笑顔で溢れる広報かわまたが今年も受賞できたのは、日ごろから取材や撮影等に協力いただいている町民の皆さまのおかげです。これからも皆さまの心が温まる、笑顔いっぱいの広報かわまたをお届けしたいと思っておりますので、今後も変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。



**川高 NEWS**

ふるさとで  
夢をもつて  
川高ライフ  
川高高校のわだいを  
定期的に掲載します！

そのほかの川高高校の  
活動はこちらから

## 川高高校入学式

4月9日、川高高校入学式が行われ16名の新生が川高高校へ入学し新たな学校生活をスタートさせました。会場には家族が訪れ、晴れ姿を写真に収めていました。入学された新生の皆さんご入学おめでとうございます。

緊張した面持ちで入学式に臨む新生

新生代表で式辞を述べる佐藤くん

退場していく新生たち

～ INTERVIEW ～ 新生の感想

**両**親から高校生活は楽しいと聞いているのでこれからはとても楽しみです。人数が少ないからこそ全員と仲良くなって絆を深めていきたいと思えます。充実した学校生活を送れるように勉強を頑張りたいです。

佐藤 <sup>むさし</sup>武蔵 くん